



とばせ園

社会福祉法人自立更生会 園長 佐々木進さん

とばせ園（とばせえん）

〒024-0104 岩手県北上市二子町秋子沢 214-5 ☎0197-66-5050

平成 12 年 11 月 1 日設立

事業内容：就労継続支援（A型）事業、就労継続支援（B型）事業

就労系活動内容：自主事業（農事園芸）、受託事業（部品組立、施設外就労）、グループホーム（男・女）、地域活動支援センター楽楽（休日余暇活動）



利用者や職員の笑顔を見るのが喜びと話す佐々木園長。



北上おふくろの味「てまえみそ」が出来るまで。

衣食足りて礼節を知る。障がい者の経済基盤確立を目指す福祉施設

「衣食足りて礼節を知る。障がい者もまずは経済基盤を確立しなければならないと思っています。」こう語るのは〈とばせ園〉の園長、佐々木さん。

そのひとつの基準としているのが“月額 10 万円の収入”です。現在、施設利用者（障がい者）が受給している障がい者年金はおよそ月額 6 万 5 千円。よって、あと 3 万 5 千円以上の工賃があればまずは最低限の経済基盤が出来ることになります。現在、全国の平均月額工賃が約 1 万 5 千円ですが、平成 27 年に約 3 万 3 千円を実現させており、目標までもう少しです。

〈とばせ園〉では工賃 UP のために「新規事業の開拓」を掲げており、異業種とのネットワークづくりを積極的に行ってきました。その成果が見事に出了のがリーマンショックや東日本大震災です。自動車関連会社から受託していた組立作業は減りましたが新規事業による売上によって見事に不足分を補完し、数字を落とすどころか順調に伸び続けています。

現在 34000 m²の畑を耕作しており、20 万本もの花の苗や野菜類を栽培。北上市の〈花いっぱい運動〉に育苗者として参画。野菜は市内の小中学校の給食食材として提供しています。また、平成 21 年度から「農産加工施設」を設

置したことで、大豆の生産から味噌の製造まで一貫した管理のもと、北上産の米で作った麴を 52% も入れた添加物を使わない栄養満点の手作り味噌「てまえみそ」を販売。これは〈北上お試し BOX まごころ版〉に出品していますが、地域のお母さん方で構成される〈生活改善グループ〉の指導によるもので「昔ながらの北上の家庭の味」を再現したものです。

佐々木さんは北上市役所を定年退職後に「第二の人生は花と関わる仕事がしたい」とのことで、縁あって花づくりをしている〈とばせ園〉に入社しました。しかし障がい者福祉の業界はほとんど経験がなかったので「最初は右も左もわかりませんでしたよ。」と笑いながら話します。

70 歳を超えた佐々木さんのモチベーションはいったいどこからくるのか最後に聞いてみました。

「人の役に立っていること。つまり生きがいだと思います。施設では毎年 1 泊 2 日の研修旅行があるのですが、利用者がとても楽しそうで、更にその光景を見ている職員もとても幸せそうです。そんな時にやりがいを実感します。」

まずはやってみよう精神の〈とばせ園〉は今後も新規事業を開拓し続けていくことでしょう。